

UTOKYO_TAIKEN



お問い合わせフォーム

体験活動プログラム説明会 (2026年4月9日18:45～19:45)

本部社会連携推進課 体験活動推進チーム

18：45に開会します

録画やスクリーンショットは
ご遠慮ください

質問は、お問い合わせフォーム
にて受け付けます

プログラムの魅力

- 多様なプログラム関係者や学生同士との交流
- 国内外で活躍する東大OBOG等とのつながり

参加者の声

- 学年や所属が異なる参加者と出会い、プログラムがより豊かに感じられた
- 分野を超えた交流を通じて、さまざまな考え方や経験に触れることができた



■本日のスケジュール

1. 体験活動プログラム概要
2. 体験活動プログラム参加申請について
3. 参加にあたっての留意事項
4. 参加学生によるプレゼンテーション
 - ▶ 【国内プログラム】 海の恵みを体感！長崎水産業の未来を考える旅
 - ▶ 【海外プログラム】 英国ロンドン、海外で働くとは
5. 質問受付

■体験活動プログラムの目的・特徴

- ▶学内での学びとは異なる文化・価値観に触れることができる
- ▶知の探求を進める力を身に付ける
- ▶東京大学独自の正課外活動プログラム
- ▶卒業生、団体、自治体、企業みなさんが東大生のために提供する他では体験できない特別なプログラム



活動地域・内容など

【国内】

北海道から沖縄までの各地

- ・ボランティアなどの社会貢献活動
- ・就労体験・農林水産業や地域体験
- ・フィールドワーク

【海外】

- ・アジア／北米／ヨーロッパ／オセアニア／アフリカの各地域
- ・企業訪問、卒業生や現地学生との交流



東京大学の施設をフルに活用！

- 駒場IIキャンパス
- 柏キャンパス
- 全国各地の附属演習林
- 附属牧場
- 生態水文学研究所 など



主体的に関わるプログラム

受け身の旅行ではなく、
主体的に関わることで経験が
広がる

安全・ルールについて

- 活動は受け入れ先の協力で成り立っている
- 環境によってはリスクもある
- **学生による自動車運転は禁止**
- ルールを守り、責任ある行動をすること



体験活動プログラムホームページ

1. 2026年度 体験活動プログラム要項一覧

国内実施プログラム一覧 Domestic Programs List (2026)

<ボランティアなどの社会貢献活動>

- A1. [病気のお子さんとそのご家族が滞在する施設でのボランティア活動](#)
- A2. [療育を知ろう](#)
- A3. [\[五感で知る奥能登の今\] 伝統の内側でキリコを担ぐ、能登町あばれ祭潜入プログラム](#)
- A4. [地域探究プログラム～地元高校生と能登半島地震からの復興政策を立案せよ～](#)
- A5. [乳幼児（0～2歳）の保育体験](#)
- A6. [高校魅力化プロジェクト～地域における学習支援と課題発見・解決、価値創造～](#)
- A7. [【岩手県盛岡市役所】盛岡の暮らしを体験し、地域とつながる新しい関係づくり企画プログラム](#)
- A8. [長浜曳山まつり 秋の曳山巡行体験事業](#)
- A9. [不登校児童生徒を中心とする子ども向け探究プログラム](#)
- A10. [岡山林原美術館 学芸員体験と文化事業の価値を考える](#)

募集要項は随時更新

ナビゲーションスキップ

お問い合わせ



東京大学基金

HOME

大学案内

学部・大学院等

入学案内

教育・学生生活

研究活動

HOME > 教育・学生生活 > 体験型教育プログラム > 体験活動プログラム Hands-on Activities

体験活動プログラム Hands-on
Activities

■ 国内プログラム

- ・ 活動区分ごとに掲載
(就労体験／フィールドワーク／農林水産業・地域体験など)

■ 海外プログラム

- ・ 「外国語能力」欄に記入 (語学力／検定資格／海外経験など)

■ 選考方法

- ・ 書類選考／面接／自動抽選
- ・ 面接選考の場合 書類受領後に日程調整
面接日程はメールで通知→こまめに確認

■ 申請にあたって

- ・ 募集要項・注意事項をよく読んで申請

■ 活動場所・活動期間

- ・複数の選択肢がある場合、応募書類に希望の期間・場所を記入

■ 備考欄について

- ・事前オリエンテーション／予防接種／持ち物など
詳細事項を必ず確認

■ ウェブサイト等

- ・参考・関連サイトがある場合は、必ず確認

■申請方法

- 申請はウェブサイトから
申込フォームに必要事項を入力

- フォームは3種類
「海外／国内／研究室」
→ 内容を確認して選択

■申請後の確認

- 受付完了メールを自動送信
(2026年4月1日現在のUTAS登録メールアドレス宛)
- メールが届かない場合
→ 体験活動推進チームへ連絡

【2026年度体験活動プログラム】

申請受付(1次募集/国内) ☎

2026年度の体験活動プログラム(1次募集/国内)の申請はここで受け付けいたします。
※ログイン情報で個人を識別していますので、氏名等の回答は不要です。
※受信完了等の連絡は2026年4月1日時点でUTASに登録されているアドレス(E-Mail)

1. 応募受付完了の連絡や今後の連絡は、2026年4月1日現在でUTAS
します。*

確認した

2. 参加を希望する国内プログラム*

- A01.病気のお子さんとそのご家族が滞在する施設でのボランティア活動
- A02.療育を知ろう
- A03.[五感で知る奥能登の今] 伝統の内側でキリコを担ぐ、能登町あばれ祭潜入プログラム
- A04.地域探究プログラム ～地元高校生と能登半島地震からの復興政策を立案せよ～
- A05.乳幼児（0～2歳）の保育体験
- A06.高校魅力化プロジェクト ～地域における学習支援と課題発見・解決・価値創造～
- A07.盛岡の暮らしを体験し、地域とつながる新しい関係づくり企画プログラム

■申請期間

- ・受付開始

2026年4月10日（金） 9:00（海外／国内／研究室）

- ・申請締切日

- ▶ 海外：2026年5月7日（木） 正午 [JST]

- ▶ 国内・研究室：2026年6月4日（木） 正午 [JST]

- ・2次募集を行う場合は、ホームページにてお知らせ

■申請ルール

申請の組み合わせ	申請可能	備考
海外1次のみ(2次のみ)申請	○	
国内1次のみ(2次のみ)申請	○	
海外1次+国内1次	×	併願不可
海外2次+国内1次	×	併願不可
海外1次+海外2次	○	
海外1次・2次両方不採用→国内1次	○	



研究室プログラム併願可

■対象

- 学部学生（前期課程・後期課程）
- 大学院研究科・教育部（修士課程・博士課程）相当に在籍する正規課程生

■対象外

- 活動期間中に休学している学生
- 昨年度の報告書が未提出の学生

■申請にあたって

- 研究室プログラムは複数回申請可能
- 複数のプログラムに申し込む場合は、活動期間が重複しないよう注意

■奨励金について

- ・ 交通費・宿泊費の一部を支援
- ・ 支給の有無・金額はプログラムごとに異なる
- ・ 活動終了後、報告書の確認後に順次支給

■参加の可否

- 申請書をもとに受け入れ先で審査し、採用を決定
- 結果はUTAS登録メールアドレス宛に通知

■保険・予防接種など

- 現地活動を伴うプログラムでは、大学が保険に加入（保険料は大学負担）
- プログラムによっては予防接種が必要
→ 接種費用は自己負担／各自で手続き
- 詳細は募集要項で確認

■活動報告書の提出 (必須)

- プログラム終了後、2週間以内に提出
(ウェブサイトの報告書フォームから)
- 提出後、受付完了メールが自動送信
(UTAS登録メールアドレス宛)

メールが届かない場合
→ 体験活動推進チームへ連絡

■報告会（3月上旬予定）

- 原則、全員参加
- 一部の学生が活動内容を発表
- 活動の締めくくりとなる大切な機会
- 会場またはオンラインで参加



■参加にあたっての注意

- プログラムは受け入れ先の協力で成り立っている
→参加が決まったら、責任を持って最後まで取り組む
- 誓約書提出後は、自己都合での辞退は不可
- やむを得ず辞退する場合
→ 辞退届の提出＋受け入れ先の了承が必要
→ プログラムによっては費用が発生する場合あり
- 上記をよく理解したうえで応募

■海外プログラム参加にあたっての注意

渡航前の確認事項

- ・パスポートの残存有効期限
→ 渡航先ごとに条件あり（不足すると渡航不可）

- ・ビザ・電子渡航認証（ESTA等）
→ 国・国籍によって要否が異なる

手続きについて

- ・申請に時間がかかる場合あり
→ 採用後、早めに準備を開始

- ・参加確定後は速やかに対応

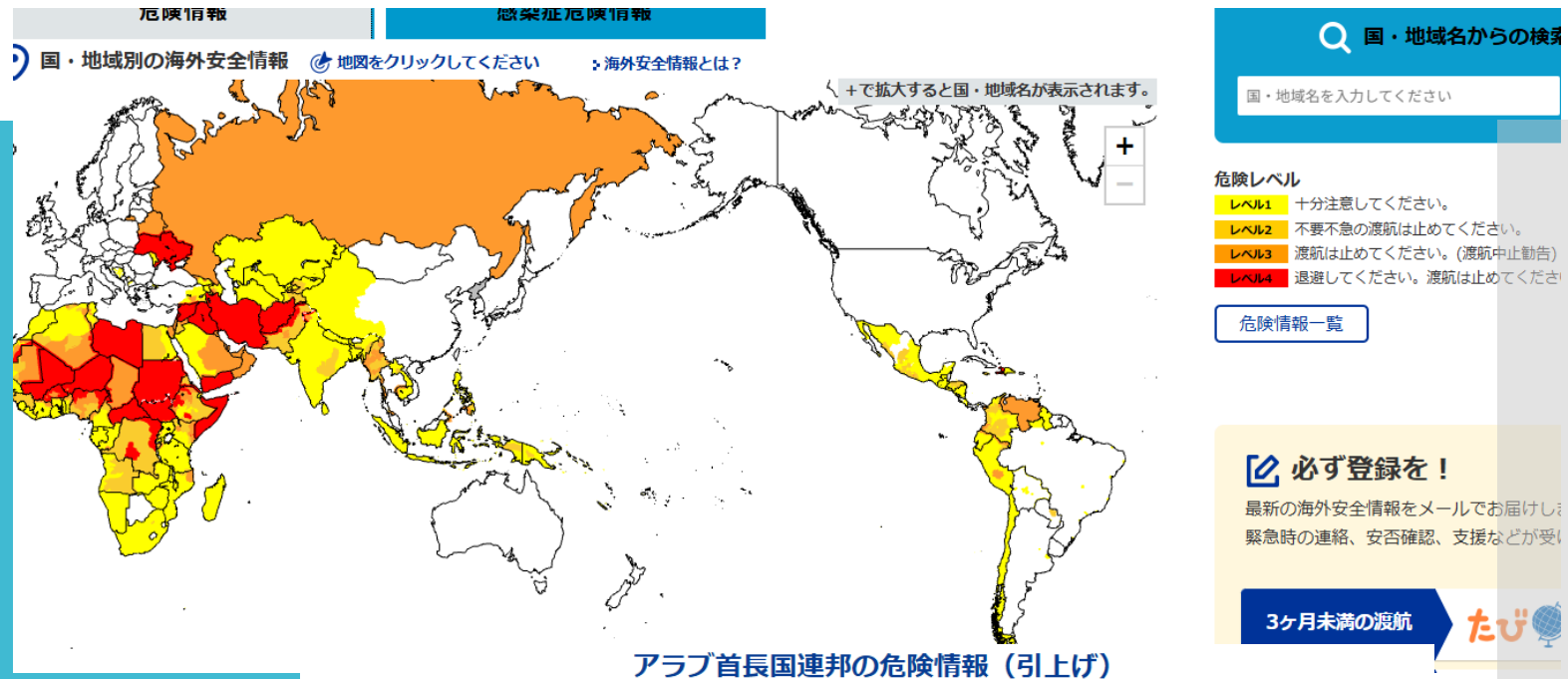
■最新情報の確認

・ 在日大使館、外務省「海外安全ホームページ」等で最新情報を確認

・ 大学からも注意喚起を行うが、各自でも必ず確認すること

■費用について

・ 航空券代は時期や社会情勢により変動
・ 募集要項の費用は過去実績による目安



「危険情報」とは？

更新日 2026年03月



危険レベル・ポイント

【危険レベル】
● アラブ首長国連邦全土
レベル3：渡航は止めてください（渡航中止勧告）。《引上げ》

【ポイント】
● 2月28日（現地時間）、イスラエル及び米国はイランに対して攻撃を開始しました。同日、アラブ首長国連邦に攻撃があり、イラン革命ガードは、アラブ首長国連邦内の米軍基地を標的とする攻撃を行った旨発表しました。その後も攻撃が続いており、民間施設等にも被害が発生しています。
● こうした状況を受け、アラブ首長国連邦全土の危険レベルをレベル3（渡航は止めてください（渡航中止勧告））に引き上げます。
● 既に滞在中の方は、複数の情報源から最新の情報を入手するなど特別な注意を払うとともに、状況によっては不要不急の外出を避ける等の十分な安全対策を講じてください。また、空港の閉鎖や航空便のキャンセルが発生していますので、ご留意ください。
● お困りの方は、在アラブ首長国連邦日本国大使館、在ドバイ日本国総領事館又は外務省領事局にご連絡ください。

■危機管理セミナー

海外情勢は日々変化
→ セミナーの内容は非常に重要

全員対象／参加必須

日時：2026年6月16日（火） 19:00～20:00

形式：オンライン開催

■プログラム参加にあたっての大切なこと

1. 関係者へのマナー

- ・挨拶をする
- ・遅刻をしない
- ・感謝の気持ちを伝える

2. 連絡の確認

- ・プログラムに関する連絡はすべてメール
- ・必ず定期的に確認
- ・連絡が取れないと、プログラムの進行に支障が出る

3. 責任ある参加

- ・参加が決まったら最後まで責任を持って取り組む
- ・やむを得ず辞退する場合は大学の所定手続きに従うこと

安全で充実した体験のためにここで伝えた大事なことを守って参加してください

■参加学生による
プレゼンテーション

海の恵みを体感！
長崎水産業の未来を考える旅



■参加学生による プレゼンテーション

英国ロンドン、 海外で働くとは



■質問は、お問い合わせフォームにて受け付けます

後日体験活動HPのQ&Aに公開します

■問い合わせ先
社会連携推進課体験活動推進チーム

場所：本郷キャンパス 医学部2号館 1階

TEL : 03-5841-2541/2542

E-mail: taikenkatsudou.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp



お問い合わせフォーム